

ICOM 日本委員会設立70周年
国際博物館の日記念シンポジウム
— 博物館の未来・新たな発想 —

主 催： 日本博物館協会、ICOM 日本委員会
共 催： 奈良国立博物館
協 賛： 花王株式会社、イカリ消毒株式会社、株式会社イトーキ、
株式会社大伸社、株式会社丹青社、株式会社東京光音、
株式会社トータルメディア開発研究所、株式会社トリアド工房、
中村展設株式会社、株式会社乃村工藝社、ヤマト運輸株式会社
日 時： 2021年5月15日(土) 13:30～17:30
会 場： 奈良国立博物館 講堂
参加定員： 90名（先着順）
申込み方法： ICOM 会員以外の方は、件名を「国際博物館の日記念シンポジウム参加申込」とし、①氏名（漢字・カタカナ）、②所属、③メールアドレスを明記して ICOM 日本委員会 <icom@j-muse.or.jp> までメールにてお申込みください。

参加費： 無料

申込み締切り：5月10日（月）（定員になり次第締め切ります）

*なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって開催方法が変更となる可能性があります。その場合は改めてお知らせします。

<開催趣旨>

コロナ禍において、一時は90%が閉館したと言われる世界の博物館は、厳しい状況のなかで、いかに博物館としての役割を果たすか、さまざまな知恵を絞りながら試行錯誤を続け、基本的な経営・財政や職員の雇用、コレクションの保全から、オンライン環境を活用した多様な情報発信などの新たな試みまで、さまざまな取組が行われています。一方で、地球環境の急変や地域紛争等、世界共通の課題が深刻化するなかで、SDGs、異文化共存、社会包摂への取組などにおける博物館の役割が改めて問われています。

こうした状況を受けて、ICOM が毎年 5 月 18 日に世界で展開する「国際博物館の日」の今年の共通テーマは「博物館の未来 ー新たな発想」です。

1951 年に設立された ICOM 日本委員会が 70 周年を迎える今回のシンポジウムでは、博物館が持つ未来への可能性を、皆さんとともに考えてみたいと思います。

博物館関係者はじめ博物館に関心のある方々のご参加をお待ちしております。

<プログラムの概要> (予定)

1. 13:30 開催挨拶 銭谷真美 (日本博物館協会会長、東京国立博物館長)
2. 13:40 基調講演 多様な文化の共生に向けて
永野 正宏 (文化庁 企画調整課調査官)
- (休憩)
3. 14:20 博物館の未来 ー新たな発想
 - (1) 青柳正規 (ICOM 日本委員会委員長、石川県立美術館長)
 - (2) 片岡真実 (CIMAM 会長、森美術館長)
 - (3) 井上洋一 (ICOM 日本委員会理事、奈良国立博物館長)
 - (4) 真鍋 真 (国立科学博物館 標本資料センター・コレクションディレクター)
4. 15:40 ICOM 博物館定義の検討状況
栗原祐司 (ICOM 日本委員会副委員長、京都国立博物館副館長)
- (休憩)
5. 16:00 総合討論
* 発表者と参加者の意見交換セッション
司会：半田昌之 (ICOM 日本委員会事務局長、日本博物館協会専務理事)
6. 16:55 閉会挨拶 島谷弘幸 (ICOM 日本委員会理事、九州国立博物館長)